

【別紙:留学生】

## 文教大学研究生 出願書類一覧

提出日: 年 月 日

志望学部・研究科	学部: 教育・人間科・文 大学院: 教育学・人間科学・言語文化
出願者氏名	

留学生(国外在住者) ※出願書類提出の際に、この用紙も同封してください。

確認欄	出願書類	詳細(備考)
	研究生願書・履歴書(所定用紙)	顔写真貼付(4cm×3cm)
	顔写真(4cm×3cm) 1枚	上記貼付用とは別に準備
	健康診断書(所定用紙)	出願3カ月以内に医療機関で作成
	卒業(見込)証明書	日本語訳添付すること
	成績証明書	日本語訳添付すること
	出身(卒業)大学の推薦書	日本語訳添付すること
	勤務先所属長の承諾書または推薦書	社会人の場合のみ提出
	検定料納入控	本学卒業生(別科修了者を含む)は免除
	アドバイザー届出書(所定用紙)	
	日本語能力証明書(原本)	
	パスポートの写し	
	在留資格認定証明書交付申請書	
	経費支弁書(所定用紙)	下記参照

※支弁方法により下記1～3の書類を併せて提出してください。

1) 本人が支弁する場合	
●本人名義の預金残高証明書	出願3カ月以内のもの
●奨学金給付に関する証明書	該当する場合のみ提出必要
2) 外国からの送金により支弁する場合	
●経費支弁者(送金者)名義の預金残高証明書	出願3カ月以内のもの
●経費支弁者(送金者)の在職証明書等	
●経費支弁者(送金者)の所得証明書等	
●経費支弁者(送金者)と出願者本人との関係を証明する書類	戸籍謄本の写し、出生証明書等
3) 本人以外の本邦居住者が支弁する場合	
●経費支弁者の所得証明書	出願3カ月以内のもの
●経費支弁者の源泉徴収票または確定申告書(控)の写し	
●経費支弁者の貯金残高証明書	出願3カ月以内のもの
●経費支弁者が作成した経費支弁書	(引受けた経緯、申請者との関係、経費支弁内容を記載すること)

※下記書類は該当者のみ提出が必要となります。下の表にある【国籍確認欄】にて、該当するか確認してください。

●申請者の経歴等を立証する書類(申請人の戸口簿写し等)	【国籍確認欄】 中国・ミャンマー・バングラディッシュ・モンゴル・ベトナム・スリランカ・ネパール国籍を有する者のみ
●経費支弁者の「預金通帳写し」等	
●支弁者の「住民票」 ※本人以外の本邦居住者が支弁する場合	

## 出願書類記入上の注意（4月入学用）

文教大学越谷校舎 教務課

(※学部研究生・学部委託生・研究科研究生・研究科委託生共通)

- ◎各用紙とも黒のボールペンを使用し、文字は楷書、数字は算用数字で丁寧に記入してください。
- ◎誤って記入した場合は、誤った個所を二重線で消し、上下左右空いている部分に正しい記入をしてください。  
(修正液等は使用しないでください。)
- ◎※印の個所は一切記入しないでください。

### 1. 願書／履歴書

①氏名、生年月日、本籍地等は正確に記入してください。

②通学住所について

\*現在居住している住所を記入してください。(大学からの連絡、郵便物等の宛先となります。)

なお、入学決定後に住所を変更する場合は、後日必ず速やかに届け出てください。

\*団地・アパート等に居住している場合は、団地・アパート名及び棟番号、部屋番号まで正確に記入してください。

③研究・研修主題は、出願後に変更することが出来ませんので、慎重に決定し記入してください。

④在籍期間は、原則として1ヵ年(12ヶ月)となります。但し、委託生については半年(6ヶ月)の研修も認められます。なお、記入は「〇〇年4月1日～◎◎年3月31日」の要領となります。

⑤指導教員の直筆のサインと捺印が必要になります。あらかじめ指導教員に指導許可を受けてください。

⑥保証人欄について

\*保証人は原則として父母または配偶者とします。なお、事情によってはこれに代わる者(兄姉・おじ・おば等)で構いませんが、その場合は予め教務課に確認してください。

\*続柄欄は、手続き者本人から見た続柄を記入してください。

\*外国籍を有する方は次の通り保証人を選定してください。

I. 父母兄姉が日本国内に居住している場合 → **【保証人】**は父母兄姉を選定する。

II. 父母兄姉が日本国内に居住していない場合 → **【アドバイザー】**を選定する。

\*職業について、自営業の場合、勤務先は屋号を記入してください。なお、現在無職の場合は、職業欄は「無職」と記入してください。

⑦履歴欄について

\*学歴は、高校卒業時から最終卒業学校(大学または大学院)までの履歴を記入してください。なお、学部、学科・課程まで正確に記入してください。(予備校、自宅研修は含みません。)

\*職歴は、出願以前に就職していた(している)場合のみ、勤務先名・期間を記入してください。また、現在の状況(現職・退職・休職中)に○を付してください。(アルバイト、パート等は含みません。)

### 2. 健康診断書

①現住所から上の個所(氏名、生年月日、住所等)を出願者本人が記入し、最寄りの医療機関で健康診断を受診のうえ、証明を受けてください。

②証明者名や公印の無いものは受け付けできません。

### 3. 外国人留学生用書類

各書類ともアドバイザー本人または経費支弁者本人が記入してください。

①アドバイザー届出書(国内出願・国外出願共通)

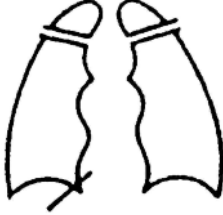
②経費支弁書(国外からの出願者のみ) ※別途添付資料が必要です。別紙資料を参照してください。



【様式 2】

※

文教大学入学志願者健康診断書 (研究生・委託生用)

フリガナ		性別	生年月日
氏名		男女	年 月 日
現住所	〒  Tel ( )		
視力	右	裸眼 ・ 矯正 ( ・ )	聴力
	左	・ ( ・ )	
胸部 X 線 検査	 直接撮影                  間接撮影		撮影日                  年          月          日
			所見
その他の疾病及び異常			
平成          年          月          日			
所在地			
医療機関名			
医師氏名			印

※印欄は大学が記入します。

【様式3】

## アドバイザー届出書

(アドバイザーとなる方が自筆で記載してください。)

文教大学学長殿

貴大学研究生・委託生出願者のアドバイザーとして、下記のとおり届出をいたします。

記

### 【アドバイザー】

氏 名 : \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生 (男・女)

住 所 : \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

勤 務 先 : \_\_\_\_\_ (所属部署・役職名)

TEL \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

出願者との関係 : \_\_\_\_\_

引受経緯 (アドバイザーを引き受けた経緯を記載してください) :

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

### 【研究生出願者】

国 籍 : \_\_\_\_\_

住 所 : \_\_\_\_\_

氏 名 : \_\_\_\_\_

生 年 月 日 : \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 (男・女)

以 上

※アドバイザーとは、次の条件を備えた方です。

- ① 国外からの出願の場合は、出願者本人に代わって願書等の提出、合格通知の受け取り、入学手続き、入国管理局の審査等にかかわる受験生との連絡、住居の手配などを行う。
- ② 研究生・委託生の在学中、留学生活上での諸問題について指導・相談にあたる。
- ③ 日本在住の家族、親族、又は指導教員 (本学専任教職員)。
- ④ 国籍・性別・年齢は問いません。

【様式4】(※国外からの出願者のみ) 4月入学用

出願区分(学部・修士・博士)により用紙が異なります。

### 経費支弁(学費・生活費負担)書

(経費支弁者本人が記入すること。また出願者本人が経費を支弁する場合もこの用紙を使用すること。)

文教大学学長 殿

出願者の情報を記入  
(経費支弁者ではありません)

私は、中国人、文教 太朗 (男・女)  
(1927年 10月 17日生)が文教大学研究生として在籍のために必要な学費・生活費等の経費に関して、下記のとおり責任を持って支弁することを誓約します。

なお、財政証明書、本人と送金者(私)の親族関係を証明する文書など支弁関係を明らかにする書類を提出します。

#### 記

1. 経費支弁の引受経緯(経費の支弁を引き受けた経緯について具体的に記入のこと。)

① 受験生との関係:

受験生の親

② 経費支弁者としての引受経緯:

保護者として留学費用を負担する。

2. 経費支弁の内容

(1) 学費 ①入学金 10,000円  
②研究指導費 160,000円

(2) 生活費(一ヶ月あたりの生活費として支弁額記入すること。)  
月額 100,000円

(3) 経費の支弁方法(送金・銀行振込等支弁の方法を具体的に記入すること。)

① 学費:

銀行振り込み(日本国内で使用可能な口座へ毎月振り込む)

② 生活費:

銀行振り込み(日本国内で使用可能な口座へ毎月振り込む)

以上のことはすべて事実であり、私 文教 一郎 が直筆したものです。

経費支弁者:

住所 〒 340-0213 埼玉県越谷市南荻島 3337

電話番号 048-974-8811

氏名(署名) 文教 一郎

経費支弁者の署名・押印を忘れな  
いようにしてください。

印

出願締切までの日付を記入してください。

2019年 12月 3日作成

## 経費支弁（学費・生活費負担）書

（経費支弁者本人が記入すること。また出願者本人が経費を支弁する場合もこの用紙を使用すること。）

文教大学学長 殿

私は、\_\_\_\_\_ 国人、\_\_\_\_\_（男・女）  
（ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生）が文教大学研究生として在籍のために必要な学費・生活費等の  
経費に関して、下記のとおり責任を持って支弁することを誓約します。

なお、財政証明書、本人と送金者（私）の親族関係を証明する文書など支弁関係を明らかにする書類  
を提出します。

### 記

1. 経費支弁の引受経緯（経費の支弁を引き受けた経緯について具体的に記入のこと。）

① 受験生との関係：

.....  
.....  
.....

② 経費支弁者としての引受経緯：

.....  
.....  
.....

2. 経費支弁の内容

(1) 学費 ① 入学金 10,000 円

② 研究指導費 160,000 円

(2) 生活費（一ヶ月あたりの生活費として支弁額記入すること。）

月額 \_\_\_\_\_ 円

(3) 経費の支弁方法（送金・銀行振込等支弁の方法を具体的に記入すること。）

① 学費：

.....  
.....

② 生活費：

.....  
.....

以上のことはすべて事実であり、私 \_\_\_\_\_ が直筆したものです。

経費支弁者：

住 所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

氏名（署名） \_\_\_\_\_ 印

年 月 日作成

## 経費支弁（学費・生活費負担）書

（経費支弁者本人が記入すること。また出願者本人が経費を支弁する場合もこの用紙を使用すること。）

文教大学学長 殿

私は、\_\_\_\_\_ 国人、\_\_\_\_\_（男・女）  
（ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生）が文教大学院研究生として在籍のために必要な学費・生活費等の経費に関して、下記のとおり責任を持って支弁することを誓約します。

なお、財政証明書、本人と送金者（私）の親族関係を証明する文書など支弁関係を明らかにする書類を提出します。

### 記

1. 経費支弁の引受経緯（経費の支弁を引き受けた経緯について具体的に記入のこと。）

① 受験生との関係：

.....  
.....  
.....

② 経費支弁者としての引受経緯：

.....  
.....  
.....

2. 経費支弁の内容

- (1) 学費
  - ① 入学金 10,000円
  - ② 研究指導費 200,000円（修士）
- (2) 生活費（一ヶ月あたりの生活費として支弁額記入すること。）  
月額 \_\_\_\_\_円

(3) 経費の支弁方法（送金・銀行振込等支弁の方法を具体的に記入すること。）

① 学費：

.....  
.....

② 生活費：

.....  
.....

以上のことはすべて事実であり、私 \_\_\_\_\_ が直筆したものです。

経費支弁者：

住 所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

氏名（署名） \_\_\_\_\_ 印

年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日作成



## 経費支弁（学費・生活費負担）書

（経費支弁者本人が記入すること。また出願者本人が経費を支弁する場合もこの用紙を使用すること。）

文教大学学長 殿

私は、\_\_\_\_\_ 国人、\_\_\_\_\_（男・女）  
（ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生）が文教大学院研究生として在籍のために必要な学費・生活費等の経費に関して、下記のとおり責任を持って支弁することを誓約します。

なお、財政証明書、本人と送金者（私）の親族関係を証明する文書など支弁関係を明らかにする書類を提出します。

### 記

1. 経費支弁の引受経緯（経費の支弁を引き受けた経緯について具体的に記入のこと。）

① 受験生との関係：

.....  
.....  
.....

② 経費支弁者としての引受経緯：

.....  
.....  
.....

2. 経費支弁の内容

(1) 学費 ① 入学金 10,000円

② 研究指導費 300,000円（博士）

(2) 生活費（一ヶ月あたりの生活費として支弁額記入すること。）

月額 \_\_\_\_\_ 円

(3) 経費の支弁方法（送金・銀行振込等支弁の方法を具体的に記入すること。）

① 学費：

.....  
.....

② 生活費：

.....  
.....

以上のことはすべて事実であり、私 \_\_\_\_\_ が直筆したものです。

経費支弁者：

住 所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

氏名（署名） \_\_\_\_\_ 印

年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日作成